

令和6年2月定例月議会

2月補正予算参考資料  
(第9号)



# 目 次

## 1. 一般会計

### 【総務費】

- ・会計年度任用職員経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ・ふるさと応援寄附金事業（魅力収集発信事業費）・・・・・・・・・・・・・ 6
- ・企業版ふるさと納税基金積立金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ・旧四日市市土地開発公社取得土地活用基金積立金・・・・・・・・・・・・・ 8
- ・窓口支援システム保守運用経費（氏名の振り仮名法制化対応）・・・・・・・・・・・・・ 9
- ・文化会館等管理運営費（文化会館指定管理料）・・・・・・・・・・・・・ 10
- ・運動施設管理運営費（運動施設指定管理料・光熱費高騰分）・・・・・・・・・・・・・ 11

### 【民生費】

- ・施設開設準備経費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- ・【国1次補正】防災補強等改修支援事業費補助金・・・・・・・・・・・・・ 13
- ・相談支援事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- ・障害児通所事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- ・保育所事務費事業費（児童一般分）・・・・・・・・・・・・・ 16
- ・地域型保育事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- ・特別支援保育事業費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

### 【衛生費】

- ・応急診療所管理運営費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

### 【農林水産業費】

- ・森林環境基金積立金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

### 【土木費】

- ・【国1次補正】防災・安全交付金事業費（道路ストック関連）・・・・・・・・・・・・・ 21
- ・【国1次補正】橋梁メンテナンス補助事業費・・・・・・・・・・・・・ 22
- ・【国1次補正】ため池災害対策事業費・・・・・・・・・・・・・ 23
- ・堀川内水対策事業費（堀川内水対策放水路整備工事費）・・・・・・・・・・・・・ 24
- ・【国1次補正】四日市あすなろう鉄道運行事業費・・・・・・・・・・・・・ 25
- ・内部・八王子線基金積立金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
- ・【国1次補正等】中央通り再編事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

・【国1次補正】スマートシティ実装化事業 . . . . . 29

【消防費】

・退職手当（消防） . . . . . 31

【教育費】

・【国1次補正等】高花平小学校改築整備事業費 . . . . . 32

・【追加交付】大規模改修事業費（小中学校） . . . . . 33

・【国1次補正】その他施設整備費（小中学校） . . . . . 34

・保健衛生一般管理運営費（災害共済給付金） . . . . . 35

・施設管理運営費（少年自然の家指定管理料・光熱費高騰分） . . . . . 36

2. 企業会計

下水道事業会計

・【国1次補正】管渠布設費、ポンプ場築造費 . . . . . 37

**会計年度任用職員経費**

**1. 目的**

育児休業や病気休職取得職員の代替職員として任用する会計年度任用職員（パートタイム）を配置して、業務の円滑な運営を図る。

**2. 内容**

(1) 報酬及び通勤手当

育児休業等取得職員の代替職員として配置した人数が当初の見込みを上回ったため、増額補正を行う。

- ・配置人数 135人（当初見込130人）

（単位：千円）

所要見込額	当初予算額	補正額
251,374	240,653	10,721

(2) 期末手当

上記職員のうち、常用で期末手当の支給対象となる人数が当初の見込みを下回ったため、減額補正を行う。

- ・期末手当対象者数 112人（当初見込 125人）

（単位：千円）

所要見込額	当初予算額	補正額
37,993	43,209	△5,216

(3) 社会保険料

社会保険加入者及び標準報酬月額の変動により、社会保険料が当初の見込みを上回ったため、増額補正を行う。

<長期給付（年金）>

標準報酬月額（平均） 162,000円/人（当初見込 155,000円/人）

社会保険加入者数 498人（当初見込 505人）

<短期給付（保険）>

標準報酬月額（平均） 161,000円/人（当初見込 155,000円/人）

社会保険加入者数 541人（当初見込 505人）

（単位：千円）

所要見込額	当初予算額	補正額
190,859	187,146	3,713

**3. 補正予算額**     9,218千円     （財源内訳）     一般財源     9,218千円

**ふるさと応援寄附金事業  
 (魅力収集発信事業費)**

**1. 目的**

ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）を通して、本市の魅力ある地場産品を広く周知することで、寄附の受け入れ拡大を目指す。

**2. 内容**

ふるさと納税ポータルサイトの追加や返礼品の見せ方の工夫をしてきたほか、新規の返礼品を開拓して寄附者への周知に努めてきたところ、寄附金額が拡大し、寄附の募集等に係る費用が増加することが見込まれるため、所要額の増額補正を行う。

(単位：千円)

区分	補正前	補正額	補正後
返礼品代金等	96,793	6,352	103,145
ポータルサイト運営業務委託料等	2,542	4,920	7,462
<b>合計</b>	<b>99,335</b>	<b>11,272</b>	<b>110,607</b>

**【参考 歳入】**

(単位：千円)

	補正前	補正額	補正後
総務管理費寄附金 ふるさと応援寄附金	291,000	45,000	336,000

※令和4年度のふるさと応援寄附金の寄附金額は、85,890千円(決算)。

**3. 補正予算額**

11,272千円

(財源内訳) 一般財源 11,272千円

## 企業版ふるさと納税基金積立金

### 1. 目的

企業からの寄附金を活用して、地域再生法に基づき、内閣総理大臣の認定を受けた「四日市市まち・ひと・しごと創生推進計画」に位置づけた事業の推進を図る。

### 2. 内容

企業版ふるさと納税制度を活用した企業からの寄附金については、原則寄附を受け付けた当該年度の事業に充てることとなっているが、基金への積立を行うことで翌年度以降の事業にも寄附金を充てることが可能となる。

柔軟な制度運営を図るため、四日市市企業版ふるさと納税基金への積立を行う。

### 3. 補正予算額

25,156千円 (財源内訳) その他特財 25,156千円  
(企業版ふるさと納税寄附金、企業版ふるさと納税基金運用益)

※参考：令和5年度末残高見込み 125,256千円

#### [企業版ふるさと納税制度の概要]

国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除（寄附額の最大6割）される仕組み。

損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、最大で寄附額の9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮される。





## 窓口支援システム保守運用経費 (氏名の振り仮名法制化対応)

### 1. 目的

行政のデジタル化の推進にあたり、氏名の振り仮名を一意的ものに特定し、公証することで、本人確認事項として利用できるようにするため、令和5年6月に公布された「氏名の振り仮名法制化(※)」に基づき、住民記録および住基ネットなどのシステムを改修する。

※氏名の振り仮名法制化

氏名の振り仮名を公証し、戸籍、住民票およびマイナンバーカード等に記載することで、官民間問わず様々なサービスにおいて本人確認事項として利用できるようにすることを目的として、関連法律を改正するもの。

### 2. 内容

「氏名の振り仮名法制化」に伴うシステム改修の仕様が改版されたことにより、当初予算より不足する費用を増額補正するとともに、国庫補助(社会保障・税番号制度システム整備費補助金)の対象に追加されたため、併せて所要見込額分の歳入を増額補正する。

また、国から提示されるシステム改修の仕様が未確定であり、令和5年度内に改修作業を完了することが困難な状況であるため、国の通知に基づき明許繰越を行う。

(単位:千円)

所要見込額	当初予算額	補正額
12,016	11,456	560

### 3. 補正予算額

560千円 (財源内訳) 国庫支出金(10/10) 12,016千円  
一般財源 △11,456千円

### 4. 繰越明許費(追加)

12,016千円 (財源内訳) 国庫支出金(10/10) 12,016千円

## 文化会館等管理運営費 (文化会館指定管理料)

### 1. 目的

市民の文化、教育、福祉等の増進に資するため、また、市民が茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供し、それら伝統文化の振興を図り市民の文化と教養の向上に資するために設置された文化会館及び茶室「泗翠庵」について、その管理を指定管理者制度により民間事業者に委任し、利用者サービスの向上及び施設の有効活用を図る。

### 2. 内容

光熱費の高騰により、当初想定していた指定管理料を上回ることから、令和5年度指定管理料の増額補正を行う。

(1) 指定管理者：公益財団法人四日市市文化まちづくり財団

(2) 施設：文化会館

(3) 光熱費の高騰による不足見込額

【電気代】 (市積算額) (年間支出見込額) (不足見込額)  
21,800 千円 - 34,300 千円 = △12,500 千円・・・①

【ガス代】 (市積算額) (年間支出見込額) (不足見込額)  
9,700 千円 - 12,700 千円 = △3,000 千円・・・②

(4) 指定管理料

(予算現額) (補正額(①+②)) (補正後額)  
267,385 千円 + 15,500 千円 = 282,885 千円

(参考) 過去5年間の状況 (文化会館)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)
電気代	15,956 千円	13,424 千円	15,053 千円	38,920 千円	34,300 千円
ガス代	9,104 千円	8,378 千円	7,919 千円	16,639 千円	12,700 千円
計	25,060 千円	21,802 千円	22,972 千円	55,559 千円	47,000 千円

### 3. 補正予算額

15,500 千円 (財源内訳) 一般財源 15,500 千円

**運動施設管理運営費  
 (運動施設指定管理料・光熱費高騰分)**

**1. 目的**

市民の健康づくり、体力づくり及び競技力の向上を図る場並びに大規模大会などの「観るスポーツ」の場の機会の提供という施設の設置目的を達成するため、四日市市運動施設の管理を指定管理者制度により民間事業者へ委任し、利用者サービスの向上及び施設の有効活用を図る。

**2. 内容**

光熱費の高騰により、当初想定していた指定管理料を上回ることから、令和5年度指定管理料の増額補正を行う。

(1) 指定管理者：公益財団法人四日市市スポーツ協会

(2) 光熱費の高騰による不足見込額

【電気代】 (市積算額) (年間支出見込額) (不足見込額)  
 59,500千円 - 79,000千円 = △19,500千円・・・①

【ガス代】 (市積算額) (年間支出見込額) (不足見込額)  
 17,900千円 - 20,600千円 = △2,700千円・・・②

(3) 指定管理料

(予算現額) (補正額(①+②)) (補正後額)  
 479,816千円 + 22,200千円 = 502,016千円

(参考) 過去5年間の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)
電気代	35,622千円	28,263千円	25,743千円	42,386千円	79,000千円
ガス代	7,282千円	5,568千円	7,366千円	11,760千円	20,600千円
計	42,904千円	33,831千円	33,109千円	54,146千円	99,600千円

※1…施設利用制限 (R2～3：新型コロナウイルス感染症の影響)

※2…R2より霞ヶ浦第3野球場追加 R5より総合体育館を追加

**3. 補正予算額**

22,200千円 (財源内訳) 一般財源 22,200千円

**4. 債務負担行為(追加)**

限度額 22,200千円

期間 令和5年度から令和9年度まで

## 施設開設準備経費補助金

### 1. 目的

地域密着型特別養護老人ホーム等の地域密着型サービス事業所を整備する法人に対し、開設に要する経費の一部を助成することにより、開設時から安定した質の高いサービスを提供できる体制整備を支援する。

### 2. 内容

今年度に1か所整備予定（ユニット増）の認知症高齢者グループホームについて、本市補助金の財源となる、三重県地域医療介護総合確保基金事業補助金の交付要領が改正され、補助単価が増額されたため、本市補助金においても同額の増額補正を行う。

また、三重県からの補助金の交付内示が12月28日となり、年度内での工事完了が見込めないため、併せて繰越明許費を計上する。

内容	当初予算額	支出予定額	差引
認知症高齢者グループホーム (9人定員×1か所) 〔羽津地区〕	7,551千円	8,226千円	675千円

#### ○補助金額

定員1人あたり914千円（改正前は、定員1人あたり839千円）

### 3. 補正予算額

675千円 (財源内訳) 県支出金 (10/10) 675千円

### 4. 繰越明許費（追加）

8,226千円 (財源内訳) 県支出金 (10/10) 8,226千円

**【国1次補正】防災補強等改修支援事業費補助金**

**1. 目的**

宿泊を伴う介護事業所において、耐震や建物の老朽化に伴う施設の防災改修等に対する工事費の一部を助成することにより、利用者の安全確保を図る。

**2. 内容**

国の令和5年度補正予算の成立に伴い、認知症高齢者グループホーム等に対する防災改修等支援事業の二次協議の募集があり、市内事業所の意向確認を行ったところ、下記対象事業所から改修工事实施の意向があったため、増額補正を行う。また、年度内の事業完了が見込めないため、併せて繰越明許費を計上する。

- 事業概要 : 一定額以上（80万円超）の耐震改修や老朽化対策工事等を行う事業所に対し補助金を助成
- 対象工事 : 耐震改修、老朽化に伴う施設の改修、災害対策のための改修等
- 対象事業所

対象法人	対象事業所	事業内容	補助額
株式会社 ライフステージ	グループホーム織りがみ・川島	災害時用の自家発電設備の整備	7,730千円
有限会社日本サポートリンク	クレヨン・四日市	災害時用の自家発電設備の整備	7,730千円
高砂ライフケア株式会社	グループホームゆう・河原田	災害時用の自家発電設備の整備	7,730千円

- 国庫補助額：認知症高齢者グループホーム等 …… 7,730千円／1施設（上限額）

**3. 補正予算額**

23,190千円 (財源内訳) 国庫支出金 (10/10) 23,190千円

**4. 繰越明許費（追加）**

23,190千円 (財源内訳) 国庫支出金 (10/10) 23,190千円

## 相談支援事業費

### 1. 目的

市内5つの法人に委託し実施している障害者相談支援事業に関し、消費税課税事業であることが判明したことを受け、各法人が納税する過去5年度分の消費税相当額等を補助するとともに、今年度の委託料について税額相当分を追加することにより、相談支援事業のサービス提供体制の安定を図る。

### 2. 内容

障害者総合支援法第77条第1項第3号の規定に基づく障害者相談支援事業について、社会福祉法において消費税が非課税である第二種社会福祉事業にあたるとの認識から、消費税を非課税として取り扱ってきた。

このような中、令和5年10月4日付け、こども家庭庁及び厚生労働省の事務連絡にて、当該事業については社会福祉法上の第二種社会福祉事業に該当せず、消費税の課税対象事業であることが示され、本市事業についても課税対象事業であることが判明した。

これを受けて各法人においては修正申告等の対応を行っているが、本市事業のサービス提供体制の安定に向け、過年度分について補助を行うとともに、今年度分は委託料の増額により必要な経費に対する支援を実施する。

#### ○支援内容

- ①過去5年度分 補助金 … 消費税相当額、延滞税相当額、修正申告関係費用
- ②今年度分 委託料 … 本年度委託料の10%相当額

(単位：千円)

事業受託法人	過去5年度分 (平成30年度～令和4年度 合計)					令和5年度	
	委託 契約額	消費税	延滞税	修正申告 関係費用	合計	委託 契約額	追加 契約額
(社福) 四日市市社会福祉協議会	37,645	2,707	61	167	2,935	7,883	788
(社福) 聖母の家	45,997	2,912	103	167	3,182	9,761	976
(社福) 四日市福祉会	49,758	3,387	72	183	3,642	13,438	1,344
(社医) 居仁会	58,372	4,161	92	166	4,419	12,017	1,202
(社福) 四季の里	62,612	4,135	102	167	4,404	16,138	1,614
合計	254,384	17,302	430	850	① 18,582	59,237	② 5,924

※①補助金 + ②委託料 = 24,506千円

### 3. 補正予算額

24,506千円

(財源内訳) 一般財源 24,506千円

## 障害児通所事業費

### 1. 目的

障害児にとって身近な地域で支援を受けられるよう、障害児通所支援事業（放課後等デイサービス等）を実施する。

### 2. 内容

障害児通所事業費の年間所要見込額が当初見込みを上回るため、増額補正を行う。

令和5年度所要額見込

区 分		当初予算額 ①	年間所要額見込 ②	差 引 ②－①
障害児通所 事業費（扶助費）		1,900,147千円	1,963,147千円	63,000千円
内 訳	障害児相談支援	81,800千円	75,390千円	△6,410千円
	児童発達支援	494,700千円	482,963千円	△11,737千円
	放課後等 デイサービス	1,284,000千円	1,372,774千円	88,774千円
	居宅訪問型 児童発達支援	747千円	930千円	183千円
	保育所等訪問支援	38,900千円	31,090千円	△7,810千円

### 3. 補正予算額

63,000千円	（財源内訳）	国庫支出金(1/2)	31,500千円
		県支出金(1/4)	15,750千円
		一般財源	15,750千円

**保育所事務費事業費（児童一般分）**

**1. 目的**

私立保育園及び認定こども園に対して、国が定める基準（公定価格）に基づいた児童の保育に要する費用を支給する。

**2. 内容**

人事院勧告に伴う国家公務員給与改定を踏まえた公定価格単価の増額改定により、年間所用見込額が当初の見込みを上回るため、増額補正を行う。

当初予算額①	決算見込額②	補正予算額②-①
3,716,968 千円	3,829,867 千円	112,899 千円

**3. 補正予算額**

112,899 千円	（財源内訳）国庫支出金（1/2）	56,449 千円
	県支出金（1/4）	28,225 千円
	一般財源	28,225 千円



## 地域型保育事業費

### 1. 目的

地域型保育事業所に対して、国が定める基準（公定価格）に基づいた児童の保育に要する費用を支給する。

### 2. 内容

人事院勧告に伴う国家公務員給与改定を踏まえた公定価格単価の増額改定により、年間所用見込額が当初の見込みを上回るため、増額補正を行う。

当初予算額①	決算見込額②	補正予算額②-①
795,427 千円	830,311 千円	34,884 千円

### 3. 補正予算額

34,884 千円	(財源内訳) 国庫支出金 (1/2)	17,442 千円
	県支出金 (1/4)	8,721 千円
	一般財源	8,721 千円

<b>特別支援保育事業費補助金</b>
---------------------

**1. 目的**

特別支援児を保育するため、民間保育所等に対し、特別支援児の保育を担当する保育士の配置に必要な経費について補助を行うことで、特別支援保育の向上及び特別支援児を受け入れる保育所等の拡大を図る。

**2. 内容**

特別支援保育事業費補助金の申請件数の増加により、決算見込額が当初の見込みを上回るため、増額補正を行う。

(1) 決算見込額

当初予算額①	決算見込額②	補正予算額②－①
45,780千円	68,082千円	22,302千円

※補助額：基準単価×補助対象児童数×保育月数

(2) 申請件数の推移

年度	申請件数
令和2年度	10人
令和3年度	15人
令和4年度	66人
令和5年度	95人

**3. 補正予算額**

22,302千円 (財源内訳) 一般財源 22,302千円

## 応急診療所管理運営費

### 1. 目的

休日及び年末年始における市民の応急診療を行うため、応急診療所を運営する。

### 2. 内容

今季のインフルエンザの流行に伴い、応急診療所の受診者数が大幅に増加しており、検査キットや医薬品確保のための予算が不足することから、増額補正を行う。併せて、歳入（応急診療所保険点数収入）についても、増額補正を行う。

#### 応急診療所管理運営費

予算現額	補正額	補正後額
47,874 千円	8,000 千円	55,874 千円

### 3. 補正予算額

8,000千円

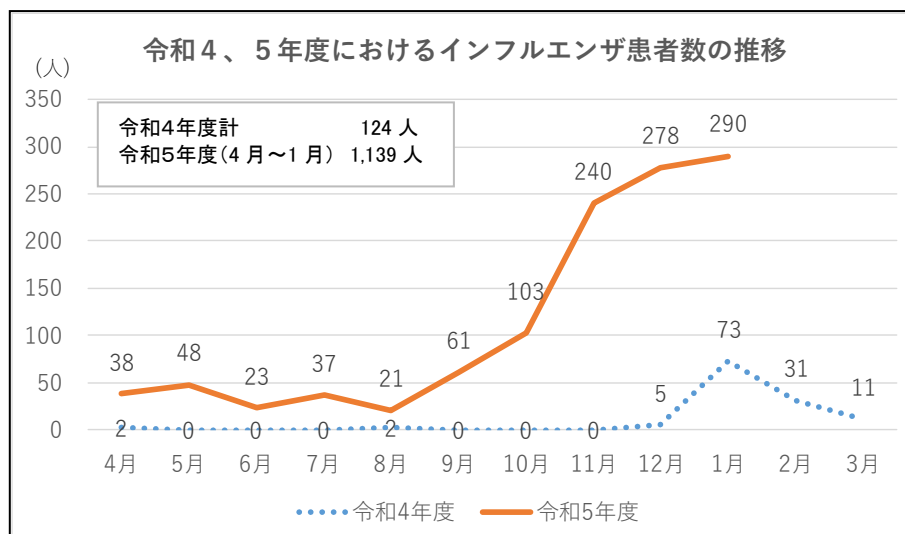
(財源内訳) その他特財 8,000千円  
(応急診療所保険点数収入等)

<参考>

#### 受診者数推移

(人)

年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
4～12月計	2,658	2,916	942	1,106	1,844	3,326
1月	1,362	982	143	273	632	848
2月	449	360	79	154	249	-
3月	244	124	85	163	130	-
年度計	4,713	4,382	1,249	1,696	2,855	-



## 森林環境基金積立金

### 1. 目的

国から譲与される「森林環境譲与税」を活用して、公共施設への木製備品の導入や木質化のほか、森林経営管理制度に基づき適切な管理が行われていない私有林への公的管理に対して活用を図る。

### 2. 内容

後年度に整備する公共施設への三重県産材を用いた木製備品の導入や森林経営管理法に基づき、森林経営や日常管理が行われていない私有林の持続的な管理に資する取組みに活用するため、森林環境基金への積立を行う。

当初予算額 (A)	補正予算額 (B)	積立額 (A+B)
25,712千円	10,200千円	35,912千円

### 3. 補正予算額

10,200千円 (財源内訳) 一般財源 10,200千円

※参考：令和5年度末残高見込み 85,321千円

**【国1次補正】**  
**防災・安全交付金事業費（道路ストック関連）**

**1. 目的**

道路施設修繕計画に基づき、舗装劣化が進んでいる路線の再舗装を実施する。

**2. 内容**

国の第1次補正予算に伴う追加の交付決定額に合わせて、補正を行う。

また、今年度中に完了が見込めないことから、あわせて繰越明許費を計上する。

	補正前	補正	補正後
下野保々線	0千円	3,298千円	3,298千円

**3. 補正予算額**

3,298千円	(財源内訳) 国庫支出金(1/2)	1,649千円
	一般財源	1,649千円

**4. 繰越明許費（追加）**

3,298千円	(財源内訳) 国庫支出金(1/2)	1,649千円
	一般財源	1,649千円



下野保々線

**【国1次補正】**  
**橋梁メンテナンス補助事業費**

**1. 目的**

橋梁の適切な維持管理を行うため、計画的な定期点検に取り組んでおり、今回、橋梁230橋について点検を行う。

**2. 内容**

国の第1次補正予算に伴う追加の交付決定額に合わせて、補正を行う。  
 また、今年度中に完了が見込めないことから、あわせて繰越明許費を計上する。

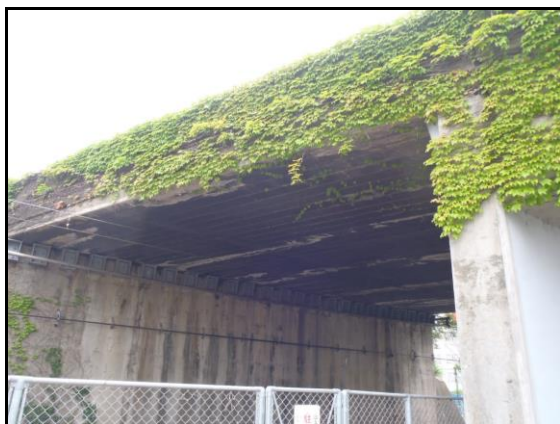
	補正前	補正	補正後
橋梁定期点検	0千円	37,100千円	37,100千円

**3. 補正予算額**

37,100千円	(財源内訳) 国庫支出金(5.5/10)	20,405千円
	一般財源	16,695千円

**4. 繰越明許費(追加)**

37,100千円	(財源内訳) 国庫支出金(5.5/10)	20,405千円
	一般財源	16,695千円



曙跨線橋



八郷橋

## 【国1次補正】ため池災害対策事業費

### 1. 目的

自然災害による被災を未然に防止するため、ため池の現況調査を行い市民の生命及び財産を守る。

### 2. 内容

国の第1次補正予算に伴う追加の交付内示額に合わせて、補正を行う。  
また、今年度中に完了が見込めないことから、あわせて繰越明許費を計上する。

- ・耐震調査業務 大門池ほか2池

### 3. 補正予算額

15,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 (10/10) 15,000千円

### 4. 繰越明許費 (追加)

15,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 (10/10) 15,000千円



大門池(水沢町地内)



大正池(大字泊村地内)

**堀川内水対策事業費  
(堀川内水対策放水路整備工事費)**

**1. 目的**

三重県が行う三滝川分派整備に合わせ、海蔵川へ流入する準用河川堀川の内水対策を実施する。

**2. 内容**

堀川内水対策事業のうち、放水路整備工事において、整備に必要となる用地取得に遅れが生じ、工事に着手することができないため、下表のとおり当該工事に係る予算の減額補正及び債務負担行為の廃止を行う。

・放水路工 L=310m

(単位:千円)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
補正前	150,000	670,000	440,000	—
補正後	0	150,000	670,000	740,000

**3. 補正予算額**

△150,000千円 (財源内訳) 市債 △150,000千円

**4. 債務負担行為(廃止)**

・堀川内水対策放水路整備工事費

限度額 △1,110,000千円

期間 令和5年度から令和7年度まで



## 【国1次補正】四日市あすなろう鉄道運行事業費

### 1. 目的

四日市あすなろう鉄道の第三種鉄道事業者として、日々の線路・電路・車両の維持管理等を行うとともに、鉄道施設の更新を計画的に行うことで安全運行を図る。

### 2. 内容

国の第1次補正予算に伴う追加の交付決定額に合わせて、補正を行う。

また、今年度中に完了が見込めないことから、あわせて繰越明許費を計上する。

項目	事業内容	事業費(千円)
鉄道施設の新設・更新	信号保安設備(遮断機等)更新	105,929
	電路設備(電柱)更新	
	線路設備(枕木のPC化等)更新	
計		105,929

### 3. 補正予算額

105,929千円	(財源内訳) 国庫支出金(1/3)	35,309千円
	県支出金(1/6)	17,654千円
	その他特財	26,097千円
	(内部・八王子線基金繰入金)	
	一般財源	26,869千円

### 4. 繰越明許費(追加)

105,929千円	(財源内訳) 国庫支出金(1/3)	35,309千円
	県支出金(1/6)	17,654千円
	その他特財	26,097千円
	(内部・八王子線基金繰入金)	
	一般財源	26,869千円

## 内部・八王子線基金積立金

### 1. 目的

内部・八王子線の存続を図ることを目的に設置した内部・八王子線基金に、四日市あすなろう鉄道(株)の利益相当額の積み立てを行う。

### 2. 内容

四日市あすなろう鉄道(株)の利益相当額は、同社が市へ寄附を行うこととなっている。

令和5年度の四日市あすなろう鉄道(株)の収支について、旅客運輸収入に関し、新型コロナウイルス感染症流行後から回復傾向にあることや、「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（交通DX・GXによる経営改善支援事業）」、「三重県交通事業者燃料価格高騰等対策支援補助金（燃料価格等高騰分、デジタル化等および実証運行）」による国及び県からの支援などにより利益が見込まれることから、年間の利益相当額を寄附金として受け入れるとともに、同額を内部・八王子線基金に積み立てる。

補正前	補正	補正後
371千円	80,000千円	80,371千円

### 3. 補正予算額

80,000千円	(財源内訳) その他特財	80,000千円 (内部・八王子線基金寄附金)
----------	--------------	----------------------------

※参考：令和5年度末残高見込み 365,896千円

**【国1次補正等】中央通り再編事業**

**1. 目的**

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

**2. 内容**

国の補正予算等に伴い、四日市市民公園の整備および円形デッキ工事について追加の交付を得られたことから、補助事業費の増額補正を行う。

また、本補正分を含む四日市市民公園工事、ECI事業区間や国道1号～JR四日市駅間の工事、スマートインフラの整備等について、年度内の完了が見込めないことから、あわせて繰越明許費を変更する。

(単位：千円)

	補正前	補正額	補正後	補正内容
補助事業	3,568,878	276,000	3,844,878	四日市市民公園工事 円形デッキ工事
単独事業	503,542	-	503,542	
協議会事業	856,783	-	856,783	
計	4,929,203	276,000	5,205,203	

**3. 補正予算額**

276,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 (1/2) 138,000千円  
市債 136,000千円  
一般財源 2,000千円

(内訳)

・中央通り再編事業費 (補助事業費)

276,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 (1/2) 138,000千円  
市債 136,000千円  
一般財源 2,000千円

#### 4. 繰越明許費（変更）

4, 112, 952千円	（財源内訳）	国庫支出金（1/2）	1, 257, 741千円
（変更前1, 358, 420千円）		市 債	1, 494, 000千円
		その他特財	778, 640千円
		（都市再生協議会受託費）	
		一般財源	582, 571千円

##### 繰越明許費 内訳

四日市市民公園（本補正分含む）	373,100千円
ECI事業区間（本補正分含む）	2,218,462千円
国道1号～JR四日市駅間	906,024千円
スマートインフラ	18,656千円
都市再生協議会負担金等	596,710千円

（内訳）

##### ・中央通り再編事業費（補助事業費）

3, 294, 122千円	（財源内訳）	国庫支出金（1/2）	1, 257, 741千円
（変更前1, 238, 420千円）		市 債	1, 143, 700千円
		その他特財	778, 640千円
		（都市再生協議会受託費）	
		一般財源	114, 041千円

##### ・街路単独事業費

429, 510千円	（財源内訳）	一般財源	429, 510千円
（変更前120, 000千円）			

##### ・都市再生協議会負担金

389, 320千円	（財源内訳）	市 債	350, 300千円
（変更前 0千円）		一般財源	39, 020千円

※繰越明許費（令和5年6月補正 議決済）

1, 358, 420千円

・四日市中央線道路整備工事（東工区その1）等 1, 358, 420千円

## 【国1次補正】スマートシティ実装化事業

### 1. 目的

中央通り再編にあわせて、『四日市スマートリージョン・コア実行計画』に位置付けたスマートサービスの早期実装により、公共交通の利用促進や中心市街地の賑わい創出を図る。

### 2. 内容

国の補正予算に伴い、スマートサービスの実装について追加の交付を得られたことから、補助事業費の増額補正を行う。

あわせて、国補助金の受け皿となる四日市スマートリージョン・コア推進協議会への負担金について、必要な予算の増額補正を行う。

また、年度内の完了が見込めないことから、あわせて、繰越明許費を変更する。

(単位：千円)

	補正前	補正額	補正後	内容
補助事業	134,700	45,636	180,336	スマートサービスの実装
単独事業	15,100	-	15,100	
協議会事業	84,700	30,636	115,336	
計	234,500	76,272	310,772	

### スマートシティ実装化支援事業における3カ年の取組

	R5年度		R6年度～R7年度
	補正前	追加補正	
① 利活用空間活性化ツールの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマート・インフラの整備 (AIカメラ)</li> <li>ダッシュボード案の構築</li> <li>3者(市民・行政・事業者)向けサービスの展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIカメラの調整</li> <li>ダッシュボード及び3者向けサービス(ポータルサイト)の運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマート・インフラの整備(デジタルサイネージ)</li> <li>サービス展開・実装(スマホ、デジタルサイネージ等への公開)</li> <li>ダッシュボード完成・実装</li> </ul>
② 四日市版MaaS(Phase-1)の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代モビリティ(自動運転、パーソナルモビリティ)予約システムのアップデート</li> <li>デジタルスタンプラリーの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代モビリティと地域交通との連携の実証実験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MaaS(Phase-1)の実装(飲食店等の地域民間サービスとの連携等)</li> </ul>
③ パーチャル空間におけるコミュニケーション・ツールの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央通りの沿道空間活用の基礎調査・検討</li> <li>バーチャルYOKKAICHIのアップデート、市民参加型活用促進(メタバース)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沿道空間利用希望者と空間のマッチングを促進するための「沿道空間利用マネジメントシステム」の開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記を継続し、適宜システムのアップデート・実装</li> </ul>
④ 中央通りにおける3D都市モデルを活用したプランニング/マネジメント・ツールの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>先行街区内の一部範囲におけるデジタルインフラ台帳(地下埋設物の3D可視化)作成</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>中央通り全体のデジタルインフラ台帳(地下埋設物の3D可視化、植栽・樹木のDX管理等)の整備、活用方法の検討と実装</li> <li>人流測定結果を活かした中央通り公共空間計画のためのシミュレーションツール構築・実装</li> </ul>

### 3. 補正予算額

76,272千円	(財源内訳)	その他特財	45,636千円
		(四日市スマートリージョン・コア推進協議会受託費)	
		一般財源	30,636千円

(内訳)

・スマートシティ実装化事業費（補助事業費）

45,636千円	(財源内訳)	その他特財	45,636千円
		(四日市スマートリージョン・コア推進協議会受託費)	

・四日市スマートリージョン・コア推進協議会負担金

30,636千円	(財源内訳)	一般財源	30,636千円
----------	--------	------	----------

### 4. 繰越明許費（変更）

220,244千円	(財源内訳)	その他特財	134,622千円
		(四日市スマートリージョン・コア推進協議会受託費)	
		一般財源	85,622千円

(内訳)

・スマートシティ実装化事業費（補助事業費）

134,622千円	(財源内訳)	その他特財	134,622千円
		(四日市スマートリージョン・コア推進協議会受託費)	

・四日市スマートリージョン・コア推進協議会負担金

85,622千円	(財源内訳)	一般財源	85,622千円
----------	--------	------	----------

## 退職手当（消防）

### 1. 目的

消防職員の退職に際し、退職時の給料月額、勤続年数等に応じた退職手当を支給する。

### 2. 内容

退職予定者が当初の想定を上回ったため、不足分を増額補正する。

60歳に達した年度末退職予定者数	1人
勸奨退職予定者数	2人
普通退職予定者数	1人

所要見込額	72,674千円
当初予算額	45,614千円（当初見込 2人分）
補正額	27,060千円

### 3. 補正予算額

27,060千円	(財源内訳) その他特財	1,317千円
	(朝日、川越二町消防事務受託費)	
	一般財源	25,743千円

## 【国1次補正等】高花平小学校改築整備事業費

### 1. 目的

高花平小学校の校舎の一部については、屋内廊下が無く、児童はベランダを廊下として使用しているため、教室間の段差や便所の配置等、改築を行わなければ解消できない様々な課題がある。これらの課題を解消するために、校舎を改築するとともに運動場整備を行うことで、学習環境の充実・改善を図る。

### 2. 内容

国の交付金の追加交付及び国の第1次補正予算に伴い、令和6年度に実施する運動場整備工事について令和5年度に前倒して予算計上するとともに、同額を繰越明許費として計上する。

### 3. 補正予算額

100,000千円	(財源内訳)	国庫支出金(1/2・1/3)	10,993千円
		市債	△791,700千円
		一般財源	880,707千円

### 4. 繰越明許費(追加)

100,000千円	(財源内訳)	国庫支出金(1/2・1/3)	10,993千円
		市債	14,700千円
		一般財源	74,307千円



## 【追加交付】大規模改修事業費（小中学校）

### 1. 目的

良好な学習環境の確保と施設の長寿命化を図るため、校舎及び屋内運動場の大規模改修、長寿命化改修または保全改修を行う。

### 2. 内容

国の交付金の追加交付に伴い、令和6年度に実施する工事について令和5年度に前倒して予算計上するとともに、同額を繰越明許費として計上する。併せて、令和5年度当初予算で計上した工事等について、入札差金等が生じたため減額補正を行う。

#### (1) 改修種別

- ア 大規模改修 : 防水改修、外壁改修、内部(床・壁・天井・教室間仕切り・廊下・階段)改修、校舎便所改修、設備機器更新を行う。
- イ 長寿命化改修 : 大規模改修工事の内容に加え、建具改修及び設備配管の更新を行う。
- ウ 保全改修 : 防水改修、外壁改修、便所改修（常磐西小学校を除く）を行う。

#### (2) 対象校舎

##### ア 大規模改修工事

三重西小学校	教室棟	鉄筋コンクリート造3階建	1,662 m <sup>2</sup>	昭和50、52年建設
常磐西小学校	特別教室棟	鉄筋コンクリート造3階建	1,047 m <sup>2</sup>	昭和52年建設

##### イ 長寿命化改修工事

川島小学校	管理教室棟	鉄筋コンクリート造3階建	1,954 m <sup>2</sup>	昭和56、57年建設
八郷西小学校	特別教室棟	鉄筋コンクリート造3階建	1,195 m <sup>2</sup>	昭和56、59年建設
	屋内運動場	鉄筋コンクリート造平屋建	737 m <sup>2</sup>	昭和54年建設

##### ウ 保全改修工事

中部中学校	管理教室棟	鉄筋コンクリート造4階建	6,845 m <sup>2</sup>	平成3年建設
常磐西小学校	管理特別教室棟、特別教室棟	鉄筋コンクリート造3階建	1,691 m <sup>2</sup>	平成6、16年建設
日永小学校	普通特別教室棟	鉄筋コンクリート造4階建	2,773 m <sup>2</sup>	平成6年建設

<b>3. 補正予算額</b>	702,253千円	(財源内訳)	国庫支出金(1/3・2/7)	119,218千円
⌈	内訳 国の補正前倒し分	758,253千円	市債	105,800千円
	入札差金等精算分 △	56,000千円	一般財源	477,235千円

<b>4. 繰越明許費(追加)</b>	758,253千円	(財源内訳)	国庫支出金(1/3・2/7)	119,218千円
			市債	214,400千円
			一般財源	424,635千円

**【国1次補正】その他施設整備費（小中学校）**

**1. 目的**

良好な学習環境を確保するため、施設の改修や設備機器の更新など、計画的な整備を行う。

**2. 内容**

国の第1次補正予算に伴い、令和6年度に実施する内部東小学校及び富田小学校教室改修工事について令和5年度に前倒して予算計上するとともに、同額を繰越明許費として計上する。

また、小中学校LED照明設備賃貸借について、令和4年度中の設置完了としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により資材の供給が滞っていたため、令和5年9月に完了し、賃借料の支払いが10月開始となったことから、令和5年度分の賃借料の一部について、減額補正を行う。

加えて、四郷小学校仮設特別教室棟賃貸借について、入札不調により年度内の工事完了が困難となったため、減額補正を行う。

併せて、令和5年度当初予算で計上した工事等について入札差金等が生じたため減額補正を行う。

**3. 補正予算額**

	(財源内訳)		
45,768千円		国庫支出金(2/7)	15,934千円
〔内訳 国の補正前倒し分 119,768千円〕 入札差金等精算分 △74,000千円		市債	39,100千円
		一般財源	△9,266千円

**4. 繰越明許費（追加）**

	(財源内訳)		
119,768千円		国庫支出金(2/7)	15,934千円
		市債	39,100千円
		一般財源	64,734千円

<b>保健衛生一般管理運営費 (災害共済給付金)</b>
----------------------------------

### 1. 目的

災害共済給付制度に基づき、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対して、災害共済給付（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）を行うことで学校教育の円滑な実施を図る。

### 2. 内容

災害共済給付制度は、独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校の設置者との契約により実施しており、給付金の請求・給付については学校の設置者が行っている。令和5年度において、高額な災害共済給付が発生したことにより、当初の見込みを上回るため増額補正を行う。

当初予算額	所要見込額	補正額
14,000千円	26,700千円	12,700千円

### 3. 補正予算額

12,700千円	(財源内訳) その他特財 12,700千円 (災害共済給付金)
----------	------------------------------------

## 施設管理運営費

### (少年自然の家指定管理料・光熱費高騰分)

#### 1. 目的

豊かな自然の中での集団宿泊訓練、野外活動、自然探究等を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を目的として設置された四日市市少年自然の家の管理を、指定管理者制度により、効率的な施設運営を行うとともに、魅力的なプログラムを利用者に提供する。

#### 2. 内容

光熱費の高騰により、当初想定していた指定管理料を上回ることから、令和5年度指定管理料の増額補正を行う。

(1) 指定管理者：西武造園株式会社

(2) 光熱費の高騰による不足見込額

【電気代】 (市積算額) (年間支出見込額) (不足見込額)  
 3,780千円 － 5,260千円 ＝ △1,480千円・・・①

【ガス代】 (市積算額) (年間支出見込額) (不足見込額)  
 2,448千円 － 2,685千円 ＝ △237千円・・・②

【燃料費】 (市積算額) (年間支出見込額) (不足見込額)  
 1,740千円 － 4,023千円 ＝ △2,283千円・・・③

(3) 指定管理料

(予算現額) (補正額(①+②+③)) (補正後額)  
 93,456千円 + 4,000千円 = 97,456千円

(参考)過去5年間の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)
電気代	4,254千円	3,218千円	3,440千円	5,396千円	5,260千円
ガス代	787千円	1,630千円	2,141千円	2,786千円	2,685千円
燃料費	2,982千円	748千円	1,540千円	1,834千円	4,023千円
計	8,023千円	5,596千円	7,121千円	10,016千円	11,968千円

#### 3. 補正予算額

4,000千円 (財源内訳) 一般財源 4,000千円

下水道事業会計

**【国1次補正】管渠布設費、ポンプ場築造費**

1. 目的

生活排水処理および雨水排水対策を計画的に推進し、生活環境の向上と公共用水域の水質保全および浸水被害の防止を図る。

2. 内容

**【管渠布設費】**

○国の補正予算に合わせて事業費の増額

補正前の額	4,209,200千円	
補正後の額	4,288,200千円	補正額 79,000千円

**【ポンプ場築造費】**

○国の補正予算に合わせて事業費の増額

補正前の額	1,919,800千円	
補正後の額	2,225,100千円	補正額 305,300千円

3. 補正予算額

資本的収入	企業債	172,900千円
	<u>国庫補助金</u>	<u>192,150千円</u>
		365,050千円
資本的支出	管渠布設費	79,000千円
	<u>ポンプ場築造費</u>	<u>305,300千円</u>
		384,300千円